

名前 _____

日付 _____

得点 _____

1 / 2

1 答 3 板

【板につく】仕事や服装がその人にぴったり合う

- × 1 「机につく」は座るという意味で、慣用句ではない
- × 2 「棚に上げる」なら別の慣用句
- × 4 「壁にぶつかる」なら別の慣用句

覚え方 舞台の板（ゆか）に役者が慣れる様子から

例 新人だった彼女の司会も、すっかり板についてきた。

2 答 2 耳

【耳が痛い】自分の欠点を言われて聞くのがつらい

- × 1 「鼻が高い」は得意な様子
- × 3 「目が痛い」は慣用句ではない
- × 4 「口が重い」は口数が少ない様子

覚え方 聞きたくない話が耳に刺さる感じ

例 遅刻を注意され、耳が痛い話だった。

3 答 3 手

【手を打つ】前もって対策を立てる

- × 1 「足を運ぶ」は出向くこと
- × 2 「目を配る」は注意を向けること
- × 4 「耳を貸す」は話を聞くこと

覚え方 手をたたいて話がまとまる様子から

例 混雑に備えて、早めに手を打った。

4 答 3 肩

【肩を落とす】がっかりして元気をなくす

- × 1 「ひじを張る」なら別の表現
- × 2 「ひざを打つ」は感心する様子
- × 4 「腰を据える」は落ち着いて取り組むこと

覚え方 落胆すると自然に肩が下がることから

例 結果を見て、彼は肩を落とした。

5 答 1 朝飯

【朝飯前】とても簡単にできること

- × 2 「夕飯前」という慣用句はない
- × 3 「夜食」を使った慣用句はない
- × 4 「昼飯前」という慣用句はない

覚え方 朝ごはんの前の短い時間でもできる、という意味

例 この程度の片づけは朝飯前だ。

名前 _____

日付 _____

得点 _____

2 / 2

6 答 2 耳

【耳が早い】うわさや情報を聞きつけるのが早い

- × 1 「目が早い」は見つけるのが早いこと
- × 3 「足が早い」は食べ物が傷みやすいこと
- × 4 「手が早い」は行動が素早いこと

覚え方 情報を「聞く」から耳を使う

例 彼は耳が早く、新しい話をすぐ知っている。

7 答 2 腹

【腹を割る】隠さず本心を打ち明ける

- × 1 「胸を借りる」は上位者に練習してもらうこと
- × 3 「背を向ける」は無視すること
- × 4 「頭を下げる」は謝ること

覚え方 「腹」は本心が宿る場所とされた

例 腹を割って話したら、誤解が解けた。

8 答 1 顔

【顔が広い】知り合いが多い

- × 2 「目が広い」という慣用句はない
- × 3 「肩が広い」は体格の話で慣用句ではない
- × 4 「口が軽い」は秘密を守れないこと

覚え方 多くの人に顔を知られていることから

例 父は顔が広く、どこでも声をかけられる。

9 答 2 首

【首が回らない】借金が多くてやりくりできない

- × 1 「手が回らない」は忙しくて対応できないこと
- × 3 「足が出る」は予算を超えること
- × 4 「肩の荷が下りる」は責任から解放されること

覚え方 借金で首が締まり、動けない様子から

例 出費が続いて首が回らない。

10 答 2 鼻

【鼻が高い】誇らしい、得意である

- × 1 「背が高い」は身長の話で慣用句ではない
- × 3 「頭が高い」は無礼な態度のこと
- × 4 「目が高い」は見る目があること

覚え方 得意になると鼻を高く上げる様子から

例 息子の活躍に、母は鼻が高い。